WOLFVISION®

ヴォルフビジョン
製品総合カタログ 2010

ビジュアライザーの用途

ビジュアライザーは、近年最もフレキシブルなプレゼンテーションツールの一つであり、本・写真・立体物など、どのような資料でも素早く簡単に映像として取り込み、高解像度で様々な媒体に出力できます。(ビデオ／データプロジェクター、モニター、インタラクティブホワイトボード、TV 会議システム等)

ビジュアライザーを使用したプレゼンテーションでは、パワーポイントのように前に資料を準備しなくても、好きな資料をその場で簡単に表示できるので、さらにフレキシブルでより魅力的なプレゼンテーションを行えます。

ビジュアライザーの一般用途は、研修・教育・会議・製品プレゼンテーション・法廷での証拠提示・遠隔医療／遠隔病理診断／レントゲン写真の表示等各種の医学的用途・TV 会議・テレプレゼンス等、その範囲は実に多様です。

最高の品質、イノベーション、使いやすさ

1974～1989 年

1990 年

2010 年

ヴォルフビジョン社は、ジョセフ・ヴォルフが 1966 年に創設、オーストリアで AV 機器市場に初めて参入した企業の一つです。当初、1974 年から 1986 年までは、当時ビデオオーバーヘッドと呼ばれていたビジュアライザーを受注生産していました。1990 年にビジュアライザーを初めて量産化し、「ヴォルフビジョン」のブランド名で発表、4 年後には世界的にも成功を収め、そのまま「ヴォルフビジョン」が社名となりました。

ヴォルフビジョン社の心臓部は研究開発であり、毎年売上高のかなりの割合を研究開発部門に投資しています。この結果、90 年代初頭以降、ビジュアライザー市場の「テクノロジーリーダー」としての地位を確固たるものにしました。当社は、製品品質、イノベーション、使いやすさの世界的標準を作り出す会社です。

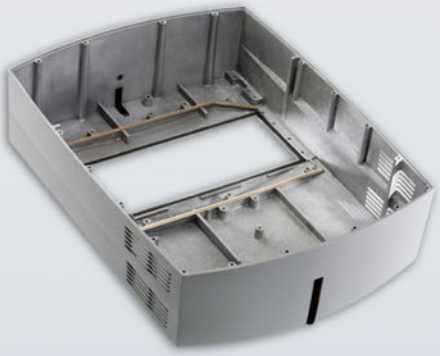
ヴォルフビジョン製品に特別なサポートは不要ですが、常にユーザーに対する迅速でわかりやすいサービス・サポートを心掛けています。研究開発から仕入・製造・品質管理・販売・サポートに至るまで、ヴォルフビジョンの高品質基準は全社に浸透しています。

本社は、オーストリア西部にあるフォアアールベルク州のライン渓谷（ドイツースイス国境沿いの多くの革新的・ハイテク企業が集中するエリア）に位置します。人々の気質は勤勉で仕事熱心であり、ヴォルフビジョンのようなテクノロジー企業にはまさに理想的な環境です。製品の品質を維持するため、ヴォルフビジョンでは国外の工場に外注せず、製造と組立の両方をオーストリア国内でのみ行っています。

メカニカルクオリティー（機械的品質）

機械的に高品質であることは、ヴォルフビジョン製品にとって欠かせない条件です。ヴォルフビジョン製品は頑丈でめったに故障することがなく、長期にわたる耐用年数を維持できるように設計・製造されています。

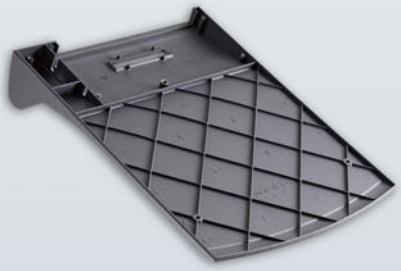
ヴォルフビジョンのビジュアライザーが他社製品と比べ機械的にその安定性と信頼性に優れている点については、実際の製品を「見て」「触って」いただくのが一番です。その良さを実感していただけるはずです。



VZ-C12³ のメタルハウジング

VZ-8plus³ のカメラ／ライト取付け部分のヒンジ

VZ-9plus³ のアーム内部



VZ-8plus³ のメタルボトムプレート

ヴォルフビジョン本社（オーストリア／クラウス）

Naturally Green

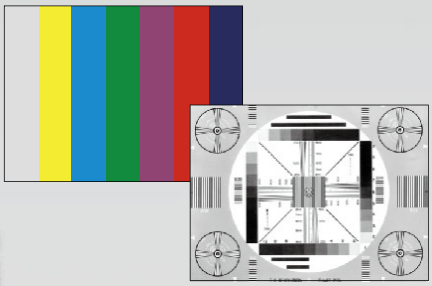
WolfVision の高画質を決定する５つの要素

ビジュアライザーの最大の特長である際立った「高画質」は、搭載されたハイエンドコンポーネントとヴォルフビジョンの優れた専門技術によって生み出されたものであり、２つの要素がうまく融合することで「ヴォルフビジョン独自の高画質」が実現されました。
ビジュアライザー／カメラ製品の品質は搭載部品によって大きく左右されます。
ヴォルフビジョン製品の「高画質」を決定するのが、次の５つの要素です。

1）ハイエンドカメラレンズ

ビジュアライザー／カメラ製品において、レンズは最も高価な部品です。安価な製品では第一にレンズのコストを抑えなければならないため、ほとんどが画質を大幅に低下させてしまいます。
ヴォルフビジョンでは、カメラレンズに一切の妥協をせず、世界的に定評のあるハイエンドレンズのみを使用しています。色再現性・光感度・解像度は画像の中心部のみならず、隅々まで行き届いています。

ヴォルフビジョンのレンズ構造はきわめて精巧です。（右の断面図をご覧下さい）。
5 ～9 枚の可動球面レンズエレメントにより、非常に滑らかな光学ズームの移動とズーム中の正確なフォーカスが行われます。



シーリング ビジュアライザーの
光学レンズ（断面図）

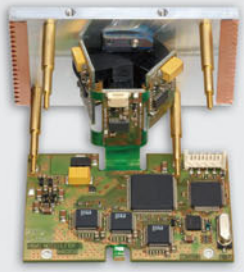
シーリング ビジュアライザーの光学レンズ

2）ハイエンドイメージセンサー（CCD）

ヴォルフビジョン研究開発部門では、CCD/CMOS イメージセンサー両方を使用した最新カメラの開発に常に取り組んでおり、厳選したカメラのみを製品化しています。

ヴォルフビジョンでは CCD センサーが CMOS センサーよりも技術的に優れていると判断される間は、CCD センサーが高価であっても使用を続ける方針です。

1-CCD



3-CCD

3）ハイエンドハードウェア

ヴォルフビジョンの電子基板は他と大きく異なり、ハイエンドコンポーネントを使用しています。当社は生産コストより品質を重要視しており、優れた電子基板を使用することで、格段に優れた性能・安定性・信頼性を供給することができ、膨大な処理能力とシステムリソースが要求されるハイエンド機能や高画質をも実現できるのです。

VZ-9plus^3 のメインボード

4）ハイエンドソフトウェア（ファームウェア）

ヴォルフビジョンの秀逸な画像を実現するのが、高度な処理能力を持つソフトウェア（ファームウェア）で、ハイエンドのハードウェアの持つ特性を最大限に活かすことができます。

技術チームは、常に最新のエレクトロニクスの開発とより良い画質の改善に取り組んでいます。

ホームページから最新のファームウェアをダウンロードし、アップデートを行うことにより、誰でも常に製品を最新の機能に保てます。

5）ハイエンド照明システム

画像全体を高画質に保つのに、最も重要な要素が照明システムです。ヴォルフビジョンの照明システムは、ホットスポットや反射を発生させることなくワーキングプレート全体を均一に照らすことができ、正確な色温度により忠実な色を再現できます。最大の特長は、細かい照明の調整が不要で使いやすいことです。こうした高度な機能を持つヴォルフビジョンの照明システムは、ただの「照明」ではありません。それ自体がライトプロジェクター装備の高性能な「照明システム」なのです。

シーリングビジュアライザーの
照明レンズ

シーリングビジュアライザーの
LED 照明システム

ポータブルビジュアライザー

ヴォルフビジョンの汎用モデルであるポータブルビジュアライザーは、機能は制限されますが、品質水準は上位モデルと変わりません。その「高画質」・「堅牢なデザイン」・「簡単操作」はヴォルフビジョン全製品に共通する特長です。

VZ-7D は、ヴォルフビジョンの製品の中で、最古のロングセラーモデルです。まだビデオシステムを使用しているユーザーのために NTSC/PAL 方式のビデオカメラを搭載しています。

ヴォルフビジョンのビジュアライザーは、プログレッシブスキャンカメラを搭載しています。これは、NTSC/PAL 方式のビデオカメラよりも遥かに高い解像度を誇ります。また、XGA、SXGA、WXGA、720p HD（ハイデフィニション）等の信号対応の各種入力端子（RGB、DVI、HDMI 等）を備えた最新ディスプレイ装置に対応しています。

人気モデル VZ-8/9 シリーズは、近年、世界中の多くの大学、学校、企業等でビジュアライザーの標準モデルとなりつつあります。VZ-8light^3 はどなたにもご満足いただける標準機能を備えており、同じデザインの VZ-8plus^3 はさらに多くプラス α の機能が追加されています。VZ-9plus^3 はヴォルフビジョンのポータブルタイプの最上位モデルであり、「同期レーザーマーカー」のようなユニークな機能、「高解像度 LCD モニター」、多様な「LAN ／ネットワーク機能」等を備えています。こうした要素により、ヴォルフビジョン製品は多くのユーザーから支持されています。

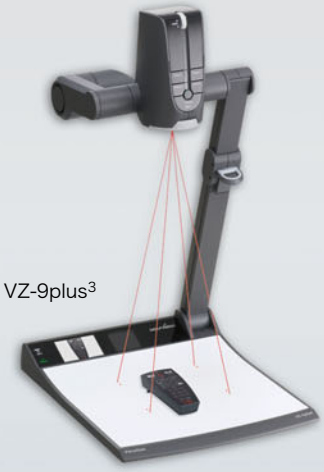
プロフェッショナルシリーズは独自の照明システムにより画質をさらに改善しました。特に立体物の撮影時に有効で、「影が映らない」・「中空物内部まで明るい」・「焦点深度が深い」といった特色が発揮され、ポータブルシリーズを遥かに凌ぐ鮮明な画像を表示できます。最新モデルの VZ-P18 / VZ-P38 は、本体のデザインも一新され、タッチスクリーン（コントロールモニター内蔵）リモコンによる遠隔操作が可能になるなど、ますます高性能なモデルとなりました。

VZ-P38

EYE-10/EYE-12

EYE シリーズ用
天井埋め込み金具

VZ-8plus^3



VZ-9plus^3

ライブイメージカメラ

EYE-10 / EYE-12 は、ライブイメージプレゼンテーションの様々な用途やシーリングビジュアライザーの廉価な代替品としても使用できる高解像度ライブイメージカメラです。

EYE シリーズのカメラは、照明システムを搭載していませんが、代わりに室内照明やスポットライトを利用してワーキングプレート上を照らします。適切な照明条件であれば、EYE シリーズのカメラでヴォルフビジョンのビジュアライザー同様の画像を再現できます。

シーリングビジュアライザー

シーリングビジュアライザーのコンセプトは「発表者と聴衆との間の視界を妨げないこと」、つまり、発表者が被写体を自由に動かせるようにテーブルや演台の上をフリースペースにすることです。

シーリングビジュアライザーは、プロジェクターのように天井に設置、または吊天井に埋め込み可能です。例えば、最新の会議室等、ハイテク装置を設置する必要があっても目立たないようにしたいケース等には、まさに最適なソリューションとなります。

ヴォルフビジョン 製品ラインナップ

2010年4月 現在

	デスクトップビジュアライザー						シーリング ビジュアライザー		ライブ映像 カメラ	
	VZ-7D	VZ-8light[3]	VZ-8plus[3]	VZ-9plus[3]	VZ-P18	VZ-P38	VZ-C12[3]	VZ-C32[3]	EYE-10	EYE-12
カメラ	1-CCD	1-CCD	1-CCD	1-CCD	1-CCD	3-CCD	1-CCD	3-CCD	1-CCD	1-CCD
sRGB色精度	–	●	●	●	●	●	●	●	–	●
水平解像度（走査線数）	470	750	750	820	820	1200	820	1200	640	820
イメージターンモード時の解像度（走査線数）	–	–	960	1050	1050	1550	1050	1550	–	1050
カメラのネイティブ解像度	PAL または NTSC	SXGA-720p	SXGA-720p	SXGA-WXGA 720p	SXGA-WXGA 720p	SXGA-WXGA 720p	SXGA-WXGA 720p	SXGA-WXGA 720p	XGA	SXGA-720p
コンバート（変換）された出力信号（4：3及び5：4）	–	XGA	SXGA+ SXGA XGA SVGA	UXGA SXGA+ SXGA XGA SVGA	UXGA SXGA+ SXGA XGA SVGA	UXGA SXGA+ SXGA SXGA-SVGA	UXGA SXGA+ SXGA XGA SVGA	UXGA SXGA+ SXGA XGA SVGA	–	SXGA+ SXGA XGA SVGA
コンバート（変換）されたワイドスクリーン出力信号（16：9HD及び16：10）	–	WXGA	WXGA	1080p 2×WXGA WSXGA WUXGA	1080p 2×WXGA WSXGA WUXGA	1080p 2×WXGA WSXGA WUXGA	1080p 2×WXGA WSXGA WUXGA	1080p 2×WXGA WSXGA WUXGA	–	1080p 2×WXGA WSXGA
PAL/NTSCビデオ出力（ネイティブ／コンバート）	ネイティブ	–	コンバート	–	–	–	–	–	–	–
DVI出力（HDMI対応）	–	●	●	●	●	●	●	●	–	●
USB2.0デバイスポート（PC接続用Twain/WIA対応）	–	●	●	●	●	●	●	●	–	●
USB2.0ホストポート（メモリスティックによりイメージメモリ等の増設可能）	–	–	–	●	●	●	●	●	–	–
RS232ポート（プロフェッショナルプロトコル）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
イーサネット（LAN）ポート、IPアドレス取得可能	–	–	–	●	●	●	●	●	–	●
LAN 機能：認識機能、マルチ／シングル（ユニ）キャストストリーミング	–	–	–	●	●	●	●	●	–	●
フレームレート（毎秒）	ビデオ	30	30	30	30	30	30	30	30	30
秒当りの処理画素数（単位：百万）	10.9	36.8	36.8	36.8	36.8	110.6	36.8	110.6	23.6	36.8
同期ライトフィールド（被写体の配置が簡単）	–	–	–	–	●	●	●	●	–	–
内蔵LCDモニター	–	–	–	●	●	●	–	–	–	–
ライブ映像／フリーズ映像比較（2つのディスプレイ使用）	–	–	–	●	●	●	●	●	–	–
ライブ映像／フリーズ映像比較（画像を重ねる形：Picture in Picture）	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–
ファームウェア（機器ソフトウェア）アップデート	–	USB RS232	USB RS232	LAN USB RS232	LAN USB RS232	LAN USB RS232	LAN USB RS232	LAN USB RS232	RS232	LAN USB RS232
光学ズーム	18×	12×	12×	16×	16×	16×	16×	16×	12×	12×
デジタルズーム	2×	2×	2×	4×	4×	4×	4×	4×	2×	4×
高速オートフォーカス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
影の出ない照明／中空物照明	–	–	–	–	●	●	●	●	–	–
カメラの総回転角度	110°	220°	220°	290°	105°	105°	–	–	–	–
聴衆側／講演者側のカメラ回転角度	90°/20°	100°/120°	100°/120°	180°/110°	75°/30°	75°/30°	–	–	–	–
ターンテーブル搭載（テーブル固定用ボルト付）	–	–	–	●	–	–	–	–	–	–
アームシステム（電動式・連結式・空圧式）	空圧	空圧	空圧	連結	電動	電動	–	–	–	–
スクロール用電動ミラー	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–
ユーザー設定プリセット	3	1	3	3	3	3	3	3	3	3
透過原稿用の特殊表面加工ワーキングプレート	●	●	●	●	●	●	●	●	オプション	オプション
コンピュータ入力端子・信号切り替え	–	●	●	●	●	●	●	●	–	–
コンピュータ入力用デジタルスケーラー	–	–	–	●	●	●	●	●	–	–
フェード効果を持ったシームレススイッチ	–	–	–	●	●	●	●	●	–	–
イメージメモリー（保存可能な画像枚数）	–	1	9	9+USB	9+USB	9+USB	9+USB	9+USB	4	9
赤外線リモートコントロール（レーザーポインタ付）	●	–	●	●	–	–	●	●	●	●
タッチスクリーンリモコン（プレビューモニターおよびデジタルレーザーポインタ付）	–	–	–	–	●	●	–	–	–	–
保証期間（単位：年）	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

生産国：*EU*（オーストリア）

製品のデザインおよび仕様については予告なく変更する場合があります。

株式会社ヴォルフビジョン
本　　社　〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-1-16 アドバンスビル2F　TEL:03-3360-3231 FAX:03-3360-3236
西日本営業所　〒541-0052 大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング31F　TEL:06-4964-2667 FAX:06-4964-2046

詳細情報につきましてはホームページをご覧ください。**www.wolfvision.co.jp**

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因になることがあります。

お問い合わせは

(2010.05-5000)